

エネまち

エネルギーまちづくり

in 土浦

平成25年度 都市計画MP実習2班

湯本崇 神保裕美 田辺太一 福田佑希 諸橋彩香 小森美咲 (TA)

まちづくりのコンセプト

各世代にとって快適で、安心・安全な生活空間を形成する
諸機能を近接させ、都市の持続性を向上させる



地域資源(ヒト、モノ)が関わりあって、新たなものをつくりだす
エネルギーまちづくり = エネまち

エネまちとは？

地域資源を関わらせエネルギーを生み出す過程で
地域コミュニティ、環境意識の向上も生み出す
まちづくりを行うこと

地域資源(ヒト、モノ)の発掘

発掘した資源を関わらせる

新たなもの(エネルギー+α)
をつくりだす

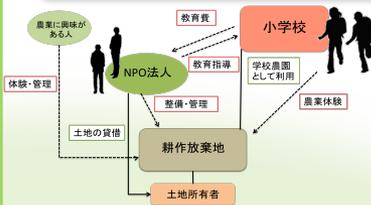
地域資源(ヒト、モノ)の発掘

耕作放棄地 全農地の 1/4	廃食品・油 約2570t	農産物の余り 約5430t
若手農家	小学生	民間企業
NPO法人	行政(市)	専門家

耕作放棄地や廃食品、廃油を利用
小学生、NPO法人などが管理

発掘した資源を関わらせる

耕作放棄地の活用



エネルギー作物を育てる
エネルギー作物を育てる
エリアサス 小麦 ソバ

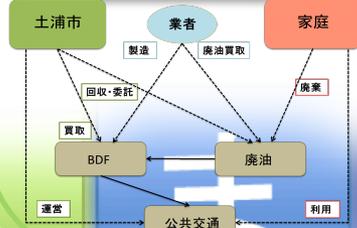
エネルギーに変える
非可食部分とエリアサスをエネルギー化する
ペレット たい肥

エネルギーを使う
小学校の暖房に使う
災害時のためにペレットを貯蓄
作物を育てるさいの肥料に使う

主体
都和南小学校
全校生徒 289名
学年あたり約50名
NPO法人
よかつべいばらき

約6反=6000m²
徒歩10分
学校の1km圏内での耕作放棄地を活用

廃棄物の活用



廃棄物を集める
家庭から出る廃油を地域単位で回収

エネルギーに変える
業者に委託しエネルギーに変換する
BDF

エネルギーを使う
地域を走る公共交通の燃料に用いる

回収方法
月一回の頻度でごみ収集場にて市が回収
回収した後、市が業者に委託

普及・啓発
・回収単位ごとの回収量の計測、住民への開示
・新規移住者への事前説明
・交通という地域への恩恵による意識向上

新たなもの(エネルギー+α)をつくりだす

農業 耕作放棄地を有効活用！ 農業に携わる機会の増加！	教育 農業体験ができる！ 環境教育が受けられる！
防災 ペレットを貯蔵しておくことで災害時の燃料に！ エネルギーづくりで築いたコミュニティで安心！	交通 地域バスの燃料をバイオディーゼル燃料に！

